

# ランチセミナー3

## 創傷治癒だけじゃない亜鉛の効能

日時

2018 年

11 月 30 日 (金)

12 : 30 ~ 13 : 20

会場

第 2 会場

(イノホール & カンファレンスセンター ROOM A)

東京都千代田区内幸町 2-1-1 飯野ビルディング 4 F

座長

宮澤 光男 先生

第 48 回 日本創傷治癒学会 会長

帝京大学 医学部 教授

演者

土屋 誉 先生

仙台市医療センター 仙台オープン病院 院長

本セミナーは整理券制となっております。

■ 配布日時 : 11 月 30 日 (金) 9:00 ~、無くなり次第終了

■ 配布場所 : 総合受付近辺

※ 整理券はセミナー開始 10 分を過ぎますと無効になります。

# ランチオンセミナー3

## 創傷治癒だけじゃない亜鉛の効能

土屋 誉 先生

( 仙台市医療センター 仙台オープン病院 院長 )

亜鉛は体内に約 2 g 存在する必須微量元素であり、創傷治癒以外にも発育、性機能、免疫力、皮膚代謝、味覚などの多くの生体機能に関わっている。亜鉛の欠乏により世界では 80 万人が死亡していると言われ、本邦でも血清亜鉛値の低下症例が多いことが指摘されている。われわれが測定した各種集団の血清亜鉛値（基準値 80-130  $\mu\text{g}/\text{dL}$ ）は社会活動の積極的な高齢者（91  $\mu\text{g}/\text{dL}$ ）、病院職員（83）、閉じこもり高齢者（72）、高齢者施設入所者（66）〈自立度 A（69）、自立度 B（66）、自立度 C（61）〉、胃瘻症例（58）と身体的・社会的活動性と亜鉛濃度は相関しており、積極的な亜鉛補充はフレイル予防、健康寿命の延長にもつながる可能性を示唆している。亜鉛の重要性が更に認知されることが望まれる。

